

サポート終了後の Windows XP 対応策

本日 2014年4月9日をもって、マイクロソフトの Windows XP のサポートが終了します。まだ上位オペレーティング・システムに移行が完了していない場合、最低限のセキュリティを確保するためには、どのようにすればよいのでしょうか。

Windows XP の延長サポートが終了になった後は、脆弱性が発見された場合にも修正パッチは提供されません。過去 2010年7月13日に Windows XP SP2 のサポートが終了した際には、その2日後に脆弱性を悪用したマルウェア Stuxnet によるゼロデイ攻撃が発生しています。このようにサポートが終了したオペレーティング・システムを使用し続けることには極めて大きな危険が伴います。エフセキュアのデスクトップ向けの製品では、2016年6月30日まで Windows XP のサポートを延長いたしますが、さらになるべく安全に Windows XP を使用し続けるためには、幾つかの対策が必要になります。なおこれらの対策は、あくまでも上位のオペレーティング・システムへ一刻も早く移行するための経過処置であり、完全にセキュリティのリスクを回避できるものではありません。

法人での対策

1. 業務上インターネット接続が不可欠な端末以外はインターネットに接続させないようにする
2. ゲートウェイ・レイヤでウイルス対策を行う

社内と社外のネットワークの境界であるゲートウェイ・レイヤでウイルス対策を行い、社内のネットワークに接続されている PC へ、脆弱性攻撃が届かないようにします。

3. 危険な Web サイトへの接続の防止

「ブラウザ保護」の機能を備えたセキュリティ・ソフトウェアを使用して危険な Web サイトへの接続を防止し、Web サイトを踏み台にした攻撃から防御します。

4. 脆弱性攻撃を防ぐソフトウェアを導入する

未知の脅威から防御するため、「ふるまい検知型」の機能を備えたソフトウェアを利用します。

5. 出口対策を実施する

PC がウイルスに感染した場合に、感染した端末から社内の PC やサーバに侵入したり、外部のサーバへインターネット経由で情報を持ち出そうとする攻撃を防ぐため、ポートや IP ではなく、特定のアプリケーションごとの通信を許可するかどうかを設定する「アプリケーション制御」の機能を備えたソフトウェアを使用します。

2 については「エフセキュア アンチウイルス Linux ゲートウェイ」で対応可能です。3~5 については、「エフセキュア クライアント セキュリティ」ですべてカバー可能です。なおこのようなセキュリティの機能を有効に利用するためには、セキュリティ・ソフトウェアの一元的な管理が必要となり、そのためエフセキュアでは「エフセキュア ポリシー マネージャ」を提供しています。あるいは初期投資を抑制するため、「エフセキュア プロテクション サービス ビジネス」のような SaaS 型のサービスを利用されることも有効です。

家庭での対策

1. 代替となるブラウザをインストールする

Internet Explorer だけに頼らず、代替となるブラウザを 1 つまたは複数インストールします。(ブラウザは無償です)。デフォルトのブラウザを Internet Explorer 以外に設定します。

2. 不要なソフトウェアを削除する

インストールされているソフトウェアを確認し、不要なものは削除します。ほとんどの古いソフトウェアは脆弱なものと考えられます。

3. プラグインを無効あるいはアンインストールする

Java や Acrobat Reader の脆弱性を悪用した攻撃が最近増加しています。家庭用の PC に Java をインストールする必要はおそらくないはずです。また、PDF ファイルを開くときなど、操作の前に「常に尋ねる」ようブラウザを設定します。

4. 接続は常に NAT ルータ経由にする

家庭では、NAT ルータがハードウェアのファイアウォールの役割を果たします。また、ノート PC を持ち出して、外部の無償の WiFi スポットに接続すべきではありません。

繰り返しになりますが、上記の法人での対策も家庭での対策も、Windows XP から上位オペレーティング・システムへの移行期間のための一時的な処置であり、完全にセキュリティを確保できるものではありません。エフセキュアでは、一日も早い上位オペレーティング・システムへのアップグレードを推奨します。

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<http://www.f-secure.co.jp/>

エフセキュア – かけがえのないものを守る

エフセキュアは、お客様が重要なアクティビティに専念できるよう、コンピュータでもスマートフォンでも、オンラインでの保護と安全をお約束します。また、バックアップを提供するとともに、重要なファイルの共有も可能にします。エフセキュアのサービスは、200以上の通信事業者を通じて世界で提供されており、数百万のホームユーザ、ビジネスユーザから信頼を受けています。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2009年5月に日本法人設立満10周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社
カントリーマネージャ: アリエン・ヴァン・ブロックランド
所在地: 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F
設立: 1999年5月
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社
マーケティング部
Tel: 03-5545-8942 Fax: 03-5545-8945
Email: japan@f-secure.co.jp
〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F
URL: <http://www.f-secure.co.jp/>
Blog: <http://blog.f-secure.jp/>